

内閣承認人事(外務省)

内閣人第一三七号

起案

令和二年十月二十五日

| | |
|----|-----------|
| 決定 | 令和二年十月十六日 |
| 上奏 | 令和二年十月 |
| 裁可 | 令和二年十月 |

施行

| |
|--------|
| 令和二年十月 |
| 令和二年十月 |

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

五

内閣官房副長官

五



内閣総務官



麻生 国務大臣

田村 国務大臣

岸 国務大臣

坂本 国務大臣

武田 国務大臣

野上 国務大臣

井上 国務大臣

西村 国務大臣

上川 国務大臣

梶山 国務大臣

小此木 国務大臣

橋本 国務大臣

茂木 国務大臣

赤羽 国務大臣

加藤 国務大臣

平井 国務大臣

萩生田 国務大臣

小泉 国務大臣

河野 国務大臣

平沢 国務大臣

内閣承認人事

各府省幹部職員の任免について、別紙のとおり承認することとしたい。

内閣

(外務省)

ボスニア・ヘルツェゴビナ国駐箚を命ずる

(アルバニア国駐箚) 特命全権大使 伊 藤 眞

兼ねてモンテネグロ国駐箚を命ずる

(セルビア国駐箚) 同 勝 亦 孝 彦

(以上10月16日付発令予定)

外人第 9948 号
令和 2 年 10 月 14 日

内閣総理大臣 菅 義 偉 殿

外務大臣 茂 木 敏 充

内閣承認人事について

外務省人事につきましては、別紙のとおりとしたいので、内閣の承認を
求めます。

外務省

(アルバニア国駐箚) 特命全權大使 伊 藤 眞

ボスニア・ヘルツェゴビナ国駐箚を命ずる

(セルビア国駐箚) 同 勝 亦 孝 彦

兼ねてモンテネグロ国駐箚を命ずる

(以上10月16日付発令予定)

略 歴

氏 名 い とう まこと
伊 藤 眞
性 別 男
生年月日 昭和 3 1 年 1 2 月 1 7 日生
最終学歴 東京外国語大学インドネシア語学科卒業（昭和 5 4 年 3 月）
採用試験 昭和 5 2 年外務省専門職員採用試験
出身地 東京都
研修語学 ポーランド語

昭和 5 3 . 4 外務省入省
平成 7 . 2 在ポーランド日本国大使館 一等書記官
1 2 . 7 大臣官房文化交流部文化第二課 課長補佐
1 3 . 1 大臣官房文化交流部人物交流課 課長補佐
1 4 . 8 経済協力局政策課国際緊急援助室 首席事務官
1 6 . 7 在ルーマニア日本国大使館 一等書記官
2 0 . 2 在ギリシャ日本国大使館 一等書記官
2 3 . 4 大臣官房人事課企画官
9 大臣官房人事課人事企画官
2 5 . 9 大臣官房調査官
兼大臣官房人事課
2 7 . 2 在デンバー日本国総領事館 総領事
2 9 . 4 特命全権大使 アルバニア国駐節

略 歴

氏 名 かつ また たか ひこ
勝 亦 孝 彦

性 別 男

生年月日 昭和35年3月11日生

最終学歴 学習院大学法学部法学科卒業（昭和57年3月）

採用試験 昭和56年外務省専門職員採用試験

出身地 静岡県

研修語学 トルコ語

| | | |
|-------|----|------------------------|
| 昭和57. | 4 | 外務省入省 |
| 平成 9. | 4 | 北米局北米第一課 課長補佐 |
| 10. | 1 | 在連合王国日本国大使館 二等書記官 |
| | 4 | 在連合王国日本国大使館 一等書記官 |
| 13. | 8 | 大臣官房 課長補佐 |
| | 9 | 大臣官房領事移住部邦人保護課 首席事務官 |
| 15. | 8 | 条約局国際協定課 首席事務官 |
| 16. | 8 | 国際法局（経済社会条約官室） 首席事務官 |
| | 9 | I種職員抜擢 |
| | // | 国際法局条約交渉官 |
| 17. | 10 | 大臣官房総務課監察査察室長 |
| 19. | 6 | 経済局国際貿易課世界貿易機関紛争処理室長 |
| 21. | 7 | 衆議院調査局調査員 安全保障調査室次席調査員 |
| 23. | 8 | 外務事務官 国際法局社会条約官 |
| 25. | 9 | 在トルコ日本国大使館 参事官 |
| 27. | 1 | 在トルコ日本国大使館 公使 |
| 28. | 7 | 特命全権大使 トルクメニスタン国駐箚 |
| 令和 2. | 9 | 特命全権大使 セルビア国駐箚 |